

令和3年2月20日
名古屋地方気象台

東海地方の春一番に関するお知らせ

本日、東海地方で「春一番」が吹きました。

オホーツク海には低気圧があって、前線が日本海を南下しています。また、日本の南には高気圧が張り出しています。このため、東海地方では沿岸部を中心に南よりの風が強まり、気温も平年の最高気温を上回っています。

このため、本日（2月20日）を東海地方の春一番とします。

なお、昨年（令和2年）の東海地方の春一番は2月16日でした。

本日15時までの各地の最大風速と最高気温は次のとおりです。

		最大風速	最高気温
名古屋	北北西	3. 1メートル（11時36分）	14. 0℃（14時33分）
岐阜	北西	3. 2メートル（12時19分）	12. 7℃（14時36分）
津	北東	4. 8メートル（10時37分）	11. 9℃（14時24分）
静岡	南西	8. 3メートル（12時09分）	17. 2℃（13時37分）

※ 「春一番」は立春から春分間に吹く暖かい南よりの風のうち最初のもので、発達中の低気圧が日本海を通過するときに起こります。東海地方では、東海地方の地方気象台（名古屋・岐阜・津・静岡）のうちいずれかで、日最高気温が平年値を上回り、最大風速8 m/s以上の南寄りの風が吹き、気圧配置等の気象条件を考慮して「春一番のお知らせ」を発表しています。なお、「春一番」については、気象学的な根拠・意味が明確でないことから平年値などの統計は行っていません。

問い合わせ先 名古屋地方気象台 電話 052-751-5125